

健康課題 1：生活習慣病

主な健康課題

- 生活習慣に関連した検査項目において、有所見者割合が高い項目がある。
- 医療費及び患者数上位において、生活習慣に関係する疾病が多くを占めている。
- 透析患者のうち、生活習慣を起因とする糖尿病から透析に至った方が多い。 など

課題解決するための個別事業

- ①特定健康診査受診勧奨事業 ②メタボリックシンドローム予防事業 ③糖尿病性腎症重症化予防事業
④虚血性心疾患による重症化予防事業 ⑤脳血管疾患による重症化予防事業
⑥要医療者支援対策（LDLコレステロール180mg/dl以上の状況） ⑦がん検診事業

生活習慣病の早期発見・早期治療による重症化を予防する

健康課題 2：医療費、受診行動

主な健康課題

- 後発医薬品の使用割合は、令和4年度末の実績で80.0%であり、道内平均よりも低い。
- 重複・頻回受診、重複服薬のいずれかに該当する被保険者が存在する。 など

課題解決するための個別事業

- ①後発医薬品使用促進通知事業 ②服薬情報通知事業

医療費適正化と適正受診・適正服薬を図る

健康課題 3：介護、高齢者支援

主な健康課題

- 後期高齢者は、特性によりフレイルの進行が顕著になる。
- 高血圧、糖尿病の重症化リスクを抱えた被保険者が多い。

課題解決するための個別事業

介護予防の一体的な実施

健康寿命延伸と高齢者支援を充実させる

健康課題 4：被保険者の健康意識

主な健康課題

- 健康に関心が薄い人を含め、自然に健康になれる環境づくりが必要である。

課題解決するための個別事業

- ①歯科保健事業 ②個人へのインセンティブの提供の実施
③広く町民に周知啓発する取り組み（ポピュレーションアプローチ）

被保険者の健康意識を向上させる

第3期データヘルス計画 及び 第4期特定健康診査等実施計画 概要版

発行年月：令和6年3月発行

発行：栗山町住民保健課

住所：北海道夕張郡栗山町松風3丁目2-52番地（電話：0123-73-7508）

栗山町国民健康保険
第3期データヘルス計画及び第4期特定健康診査等実施計画 概要版

データヘルス計画及び特定健康診査等実施計画の概要

栗山町国民健康保険においては、「データヘルス計画」はデータ分析に基づく保健事業の実施内容やその目的・目標を、「特定健康診査等実施計画」は保健事業の中核をなす特定健康診査・特定保健指導の実施方法や目標等をそれぞれ定めたものです。第3期計画は令和6年度から令和11年度までの6年間が対象です。このたび令和5年度に両計画が最終年度を迎えることから、過去の取り組みの成果・課題を踏まえ、より効果的・効率的に保健事業を実施するために、「第3期データヘルス計画」と「第4期特定健康診査等実施計画」を一体的に策定します。

両計画の位置づけ

(1) データヘルス計画

保健事業の実施計画(データヘルス計画)とは、被保険者の健康の保持増進に資することを目的として、保険者が効果的・効率的な保健事業の実施を図るため、特定健康診査・特定保健指導の結果、レセプトデータ等の健康・医療情報を活用して、PDCAサイクルに沿って運用するものです。

(2) 特定健康診査等実施計画

法第19条を踏まえるとともに、「健康増進計画」及び「データヘルス計画」等で用いた評価指標を用いるなど、それぞれの計画との整合性を図るものとします。

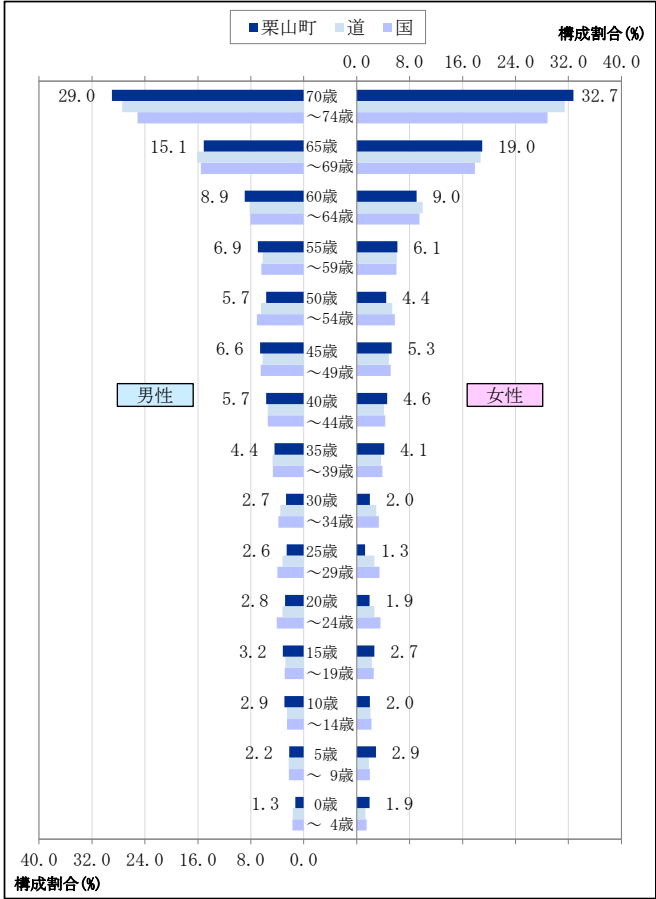
保険者の特性把握

本町の令和4年度における、人口構成概要、男女・年齢階層別被保険者数構成割合ピラミッド、被保険者数、医療基礎情報を以下に示します。

令和4年度 人口構成概要

区分	人口総数(人)	高齢化率 (65歳以上)(%)	国保 被保険者数(人)	国保 加入率(%)	国保被保険者 平均年齢(歳)
栗山町	11,107	41.0	2,619	23.6	55.1
道	5,139,913	32.5	1,029,195	20.0	54.8
同規模	11,448	36.9	2,897	24.3	55.8
国	125,416,877	28.6	24,660,500	19.7	53.4

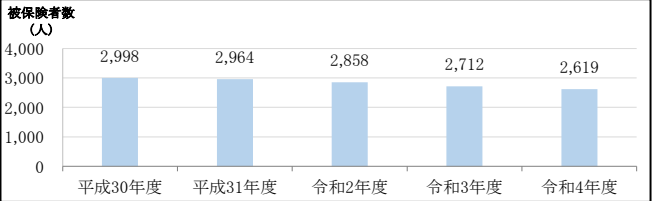
令和4年度 男女・年齢階層別 被保険者数構成割合ピラミッド



年度別 人口構成概要

年度	人口総数(人)	高齢化率 (65歳以上)(%)	国保 被保険者数(人)	国保加入率(%)	国保被保険者 平均年齢(歳)
平成30年度	11,823	39.2	2,998	25.4	54.7
平成31年度	11,637	39.8	2,964	25.5	54.8
令和2年度	11,474	40.1	2,858	24.9	55.0
令和3年度	11,308	40.7	2,712	24.0	55.3
令和4年度	11,107	41.0	2,619	23.6	55.1

年度別 被保険者数



令和4年度 医療基礎情報

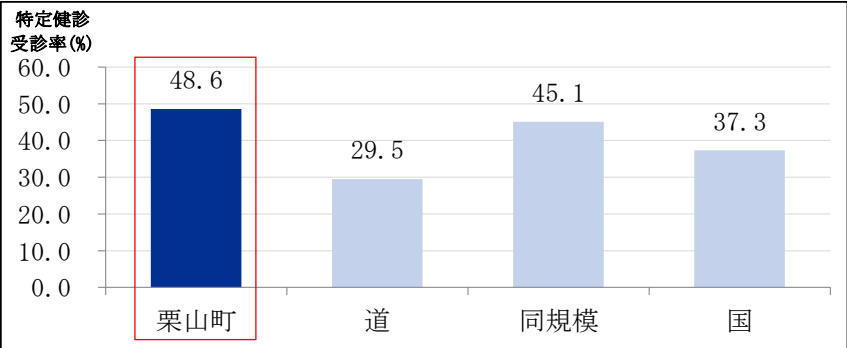
医療項目	栗山町	道	同規模	国
受診率※1	699.3	685.0	730.3	728.4
一件当たり医療費(円)	47,010	45,970	41,970	39,870
一般(円)	47,010	45,970	41,970	39,870
退職(円)	0	51,070	21,200	67,230
外来				
外来費用の割合(%)	57.1	56.1	57.0	59.9
外来受診率※1	678.1	663.0	708.1	709.6
一件当たり医療費(円)	27,700	26,650	24,690	24,520
一人当たり医療費(円)※2	18,780	17,670	17,480	17,400
一日当たり医療費(円)	20,400	19,230	17,320	16,500
一件当たり受診回数(回)	1.4	1.4	1.4	1.5
入院				
入院費用の割合(%)	42.9	43.9	43.0	40.1
入院率※1	21.2	22.0	22.2	18.8
一件当たり医療費(円)	665,850	628,780	592,330	619,090
一人当たり医療費(円)※2	14,090	13,820	13,170	11,650
一日当たり医療費(円)	44,070	39,850	35,450	38,730
一件当たり在院日数(日)	15.1	15.8	16.7	16.0

※1「受診率」について(外来受診率、入院率も同様)
定義：被保険者1人に対して、月に何件レセプトが発生しているかの目安を表し、医療機関受診の指標の1つになります
計算式：受診率＝レセプト件数(月平均)÷被保険者数×1000
※2 一人当たり医療費…1カ月分相当。

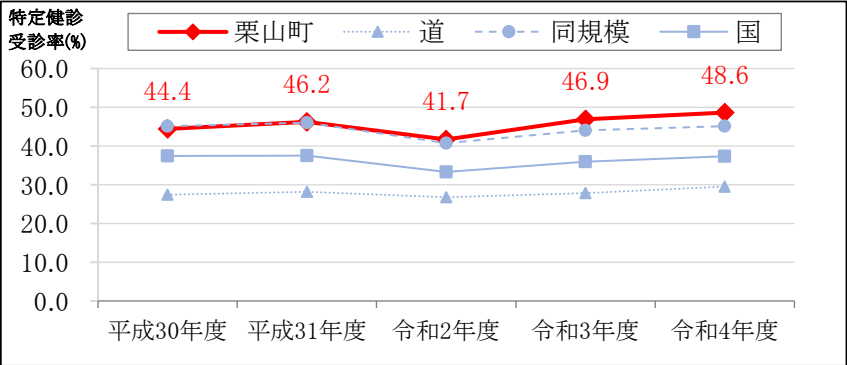
特定健康診査受診状況

本町の令和4年度における、40歳から74歳の特定健康診査受診率は48.6%であり、北海道より19.1ポイント高くなっています。

令和4年度 特定健康診査受診率



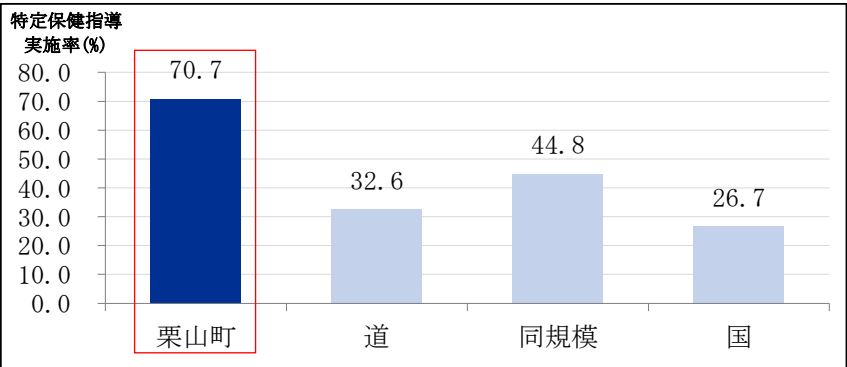
年度別 特定健康診査受診率



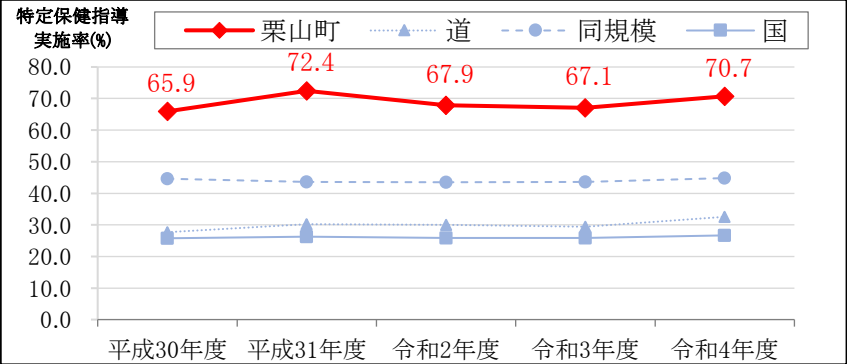
特定保健指導実施状況

本町の令和4年度における、特定保健指導の実施率は70.7%であり、北海道32.6%よりも38.1ポイント高く、国の目標値を達成しています。

令和4年度 特定保健指導実施率



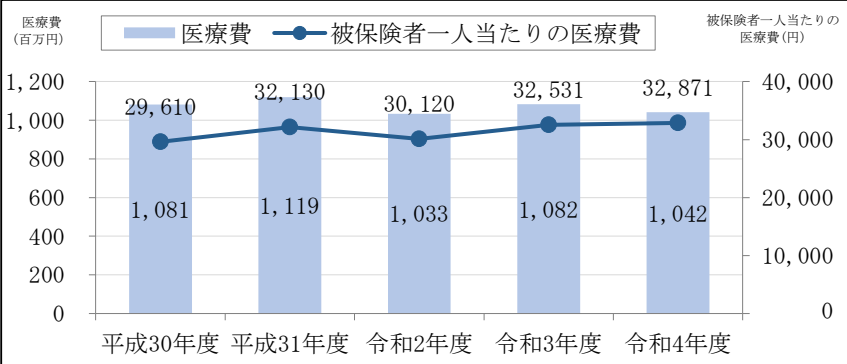
年度別 特定保健指導実施率



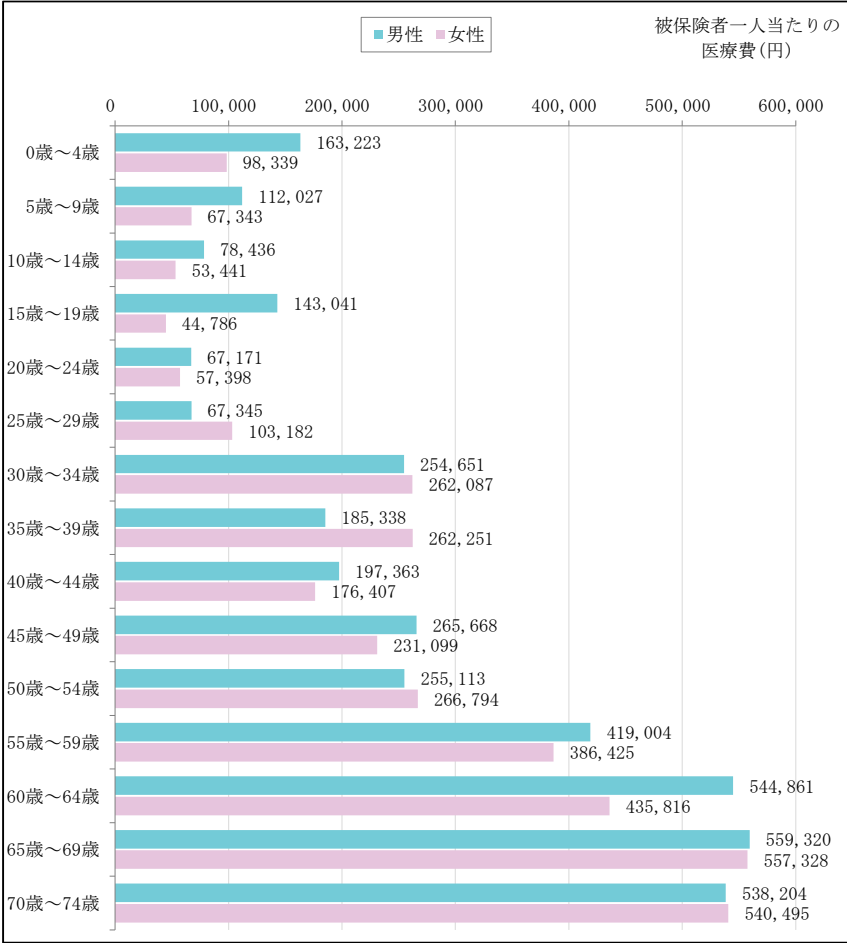
医療費の基礎集計

本町の医療費は、令和4年度は平成30年度と比べて3.6%減少していますが、被保険者一人当たりの医療費は11.0%増加しています。

年度別 医療費の状況



令和4年度 男女年齢階層別 被保険者一人当たりの医療費



令和4年度 最大医療資源傷病名別 医療費構成比

傷病名	医療費構成比(%)			
	栗山町	道	同規模	国
がん	33.4	36.2	32.0	32.0
筋・骨格	21.7	17.8	16.1	16.6
精神	14.4	14.5	15.1	15.0
糖尿病	10.1	10.1	11.2	10.4
高血圧症	6.0	5.6	6.6	5.8
脳梗塞	4.6	2.9	2.6	2.7
脂質異常症	3.6	3.2	3.8	4.0
狭心症	2.5	2.6	1.9	2.1
慢性腎臓病(透析有)	2.2	4.3	7.8	8.3
心筋梗塞	0.5	0.6	0.6	0.7
その他	1.0	2.2	2.4	2.4

健康診査データによる分析

健診受診者全体では、HbA1cの有所見者割合が最も高く、健診受診者の57.5%を占めています。

令和4年度 検査項目別有所見者の状況

	有所見者割合(%)							
	BMI	腹囲	中性脂肪	ALT	HDL	血糖	HbA1c	尿酸
条件	25以上	男性85以上 女性90以上	150以上	31以上	40未満	100以上	5.6以上	7.0以上
栗山町	36.7	38.6	21.3	16.2	2.4	31.4	57.5	6.8
道	30.7	34.5	21.0	15.8	3.6	23.4	52.4	6.6
国	26.9	34.9	21.1	14.0	3.8	24.9	58.2	6.6

	有所見者割合(%)						
	収縮期 血圧	拡張期 血圧	LDL	クレア チニン	心電図	non-HDL	eGFR
条件	130以上	85以上	120以上	1.3以上	所見あり	150以上	60未満
栗山町	49.2	19.2	42.7	1.2	16.2	6.4	19.4
道	50.0	21.5	50.6	1.1	14.8	4.4	20.9
国	48.3	20.8	50.1	1.3	21.4	5.2	21.8

メタボリックシンドローム該当状況

令和4年度と平成30年度を比較すると、基準該当26.0%は平成30年度20.7%より5.3ポイント増加しています。

年度別 メタボリックシンドローム該当状況

年度	健診 受診者数 (人)	基準該当		予備群該当		非該当	
		人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)
平成30年度	964	200	20.7	103	10.7	661	68.6
平成31年度	967	209	21.6	91	9.4	667	69.0
令和2年度	854	203	23.8	80	9.3	571	66.9
令和3年度	933	226	24.2	83	8.9	624	66.9
令和4年度	901	234	26.0	89	9.8	578	64.2

